

アナリストが「すべての決算内容」を徹底選別!  
決算好業績株で「爆益」を獲れ!

Sample



さて、今回の『厳選5銘柄付き』株式投資戦略マーケットレポートでは「【決算評価爆騰株】を買い集めろ!」と題して提供することとした。販売特設ページでも「好決算で割安株が大きく吹き騰がる!」としたように、今回の決算シーズンでは決算開示を機に評価是正の進んでいる銘柄が目立っているのではないか。

前回レポートでも指摘していたが、4-6月期集計の前に3-5月期決算発表が行われ、減額修正も集計業績の増収増益転換とともに急速に見直されたファーストリテイリング<9983>の例が象徴的だった。

4-6月期決算においても7月第4週に開示を行った安川電機<6506>、日本電産<6594>らが決してサプライズとは判断し難い決算内容でも開示を機に急速に見直されている。第5週でも信越化学<4063>、ソフトバンク<9984>らが開示翌営業日に人気化、ディーリング資金を伴って活況を呈した。

株式投資戦略マーケットレポートにおいて、決算発表シーズンにおける投資戦略として、決算期待の高まりを追い風として騰がり切った発表直前に手仕舞うスタンスと株価の刺激材料となる業績開示を機に見込まれる短期的に大きな値幅を取るスタンスの両面を挙げていたが、やや後者の戦略が奏効していると言える。

要因としては、販売特設ページで「年初から調整続いた今年は好業績割安株が豊富!」と記しているように、長らく続いた調整による値頃感が強く影響していよう。

年初から外部要因が振るわず、今年度の収益環境の不透明感から、前回決算シーズンの本決算で明らかとなった期初予想については、企業側も保守的な計画を示し、業績評価も限られていた。

**決算シーズン恒例の「決算期待の高まり」が限られたことで開示後に評価一変!**

また、決算シーズンが近づくに連れて反映される「決算期待の高まり」については、今年は金融政策イベントが重なり、重要イベント前に見られる「買い手控え、手仕舞い」の需給要因が重しになった面もある。

さらに、今年は参院選のイレギュラー要素もあり、与党大勝結果とともに政策関連が賑わいを見せ、次いで世界的なヒットとなった

---

## 決算評価爆騰株を買い集めろ!

---

<3844> コムチュア

<9706> 日本空港ビルデング

<1930> 北陸電気工事

<3276> 日本管理センター

<3034> クオール

Sample

# <3844>コムチュア

銘柄名クリックで銘柄情報ページを閲覧

## 企業紹介 と 業績推移

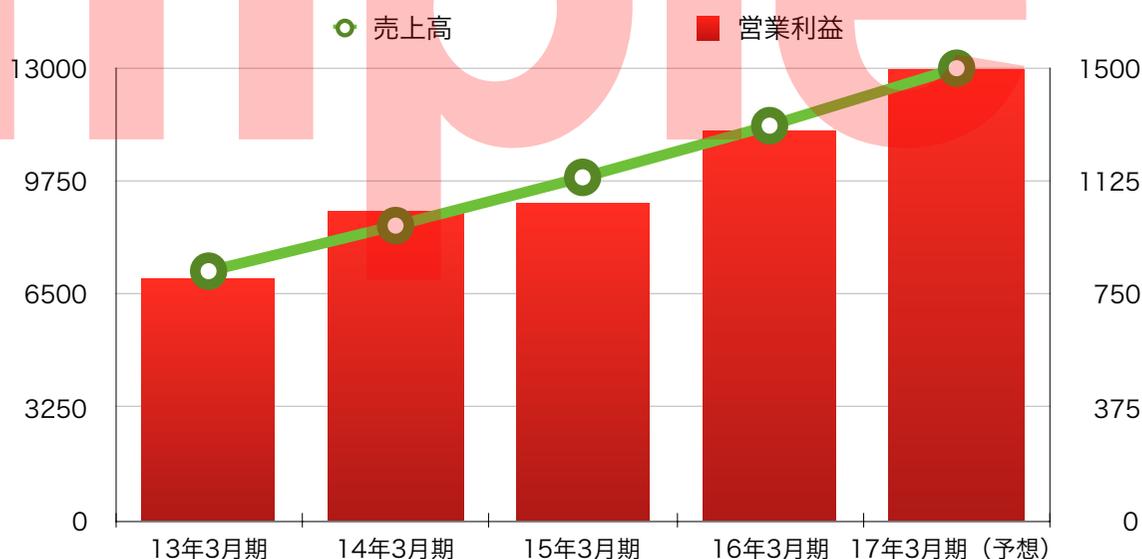
独立系のシステムインテグレータ。グループウェアに強みを持ち、導入案件拡大とともに業績も順調に伸ばしている。また、クラウド、ビッグデータのテーマ性も備える。7月25日発表の第1四半期決算では、売上高29億円（前年同期比10.5%増）、純利益1億円（同64.0%増）の2ケタ増収、大幅増益を記録。連続最高業績更新見通しの成長性は見逃せない。

集計期	売上高	営業利益	経常利益	純利益	一株利益	一株配当
13年3月期	7168	802	811	475	90.6	26
14年3月期	8477	1024	1043	615	116.3	42
15年3月期	9864	1055	1059	641	121.1	48
16年3月期	11349	1293	1295	823	169.8	66
17年3月期 (予想)	13000	1500	1500	990	203.96	72

## 株価チャート



## 業績グラフ (売上高/営業利益)



レポート内容に関するお問い合わせは  
Tel:03-5205-7033までご連絡ください。

上記銘柄は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、公開日翌日の寄付きでの売買を勧めるものではありません。内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。最終的な投資判断はご自身の責任でお願いします。これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いかねます。なお、当社が提供するすべての情報について当社の許可なく転用・販売することを禁じます。

発行者 : 株式会社グロースアドバイザーズ  
関東財務局長（金商）第2117号  
URL : <http://www.kabutomato.jp/>  
<http://www.growth-advisors.jp/>  
MAIL : [info@growth-advisors.jp](mailto:info@growth-advisors.jp)

©Growth Advisors